

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長	医療政策課長 家本 賢	電話番号	0852-22-6698
----------	-------------	------	--------------

事務事業の名称	移植医療の推進		
目的	(1) 対象	県民	
	(2) 意図	移植医療の正しい知識の普及及びドナー登録の推進を図る。	
事業概要	島根県における移植医療の推進機関としては、平成9年度より公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根に、しまねまごころバンクを設立し普及啓発を実施している。 しまねまごころバンクと連携して教育機関等での出前講座の実施や街頭でのキャンペーン、ボランティア関係団体等との連携により、県民への移植医療に係る理解促進に努める。		

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
1	指標名 骨髄提供希望者新規登録者数+アイバンク新規登録者数	目標値		1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	人
		取組目標値						
	式・定義 新規登録者数	実績値		1,185.0				%
		達成率		-	-	-	-	
2	指標名	目標値						
		取組目標値						
	式・定義	実績値						%
		達成率		-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費 (b) (千円)	19,194	18,988
うち一般財源 (千円)	19,194	18,988

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

骨髄提供ドナー新規登録者数	H22：222人	H24：267人	H26：339人	H27：402人
献眼登録者数	H22：1,057人	H24：875人	H26：1,036人	H27：815人
献眼提供者数	H22：3人	H24：8人	H26：5人	H27：7人

6. 成果があったこと（改善されたこと）

H27年度は以下の普及啓発を行った

- ・ 中学高校での出前講座の実施：14回
- ・ 市町村や団体団体向け出前講座：4回
- ・ 街頭啓発の実施：6回
- ・ その他媒体広報

以上を実施した結果、新規登録者数の伸びは堅調であった

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- ①困っている「状況」
県民の移植医療に係る認知不足
- ②困っている状況が発生している「原因」
多様な情報入手手段により従来の媒体等での広報手段の効果が少なくなっている
- ③原因を解消するための「課題」
登録者数は伸びているが、必ずしも実際の移植に結びついていない。登録数だけを目標とするのではなく、移植に対する理解を深める取組が必要。

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・ 教育委員会との連携による学校での学習の実施を継続的に行うことにより、命を繋いでいく意義や体験者の想いなど、生徒の心に訴えかける機会を増やしていく
- ・ 従来の広報（新聞広報、バス広告、ラジオ）にとらわれない広報手段の検討

9. 追加評価（任意記載）

課(室)内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。